

津山工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	シナジー・ゼミナールⅠ
科目基礎情報					
科目番号	0168		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	総合理工学科(電気電子システム系)		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	受け入れ機関の発行するシラバスなどを参照すること。				
担当教員	趙 菲菲,久保 敏弘				
到達目標					
学習目的：従来の枠組みではさばききれない問題を抱える現代社会に対応するための知識を習得し、自分の専門とする工学分野に加え自分が将来活躍する場である社会をよりよく理解できる能力を育成する。					
到達目標： 1. 受け入れ機関の発行するシラバスなどを参照すること。 ◎目標達成のために必要な知識や能力を高め、自身の能力を発揮できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	一般・専門の別：一般 学習の分野：その他 必修・必履修・履修選択・選択の別：選択 基礎となる学問分野： 学習・教育目標との関連：本科目は総合理工学科学習・教育目標「④ 分野横断的な融合力の育成」「⑤ グローバルな視点と社会性の養成」「⑥ 課題探求・解決能力の育成」及び「⑦ コミュニケーション力・プレゼンテーション力の育成」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連：技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「（B）地球的視野に立った人間性の育成」である。 授業の概要：多様なメニューの中から自主的に履修し、主に外部で開講される科目で本校の教育課程では履修できないがその延長線上にある専門周辺に関連した領域に関する学習をする。				
授業の進め方・方法	授業の方法：外部の教育機関（社会にある教育資産・マルチメディア教材を活用した学習形態を含む。）と連携し、内外の施設で開講される科目を履修・授講することで学習を進める。 成績評価方法：評価方法や配分などは受け入れ機関の発行するシラバスなどを参照すること。合格した者は、担当教員に申し出るとともに学年末試験の最終日までに教務係へ単位修得証明書を添付し単位取得申請を行うこと。履修した科目に関する単位認定は教務委員会で審議する。なお、履修時間が不足するときは学内措置を実施することがある。				
注意点	履修上の注意：科目の詳細や本校の教育課程との関連、具体的な出願・履修方法、関連機関のシラバスの閲覧などは担当教員・教務係に事前に問い合わせること。所定の期日までに、担当教員の了解（選考を行うことがある。）を得て選択科目履修願など出願・履修に必要な書類を提出すること。 履修のアドバイス：内外の施設で開講される科目を履修・授講することで学習を進めるので受け入れ機関の規則や受講科目の時間割など制限事項を十分確認すること。単なる単位の獲得だけを目的としたような履修は厳に慎むこと。 基礎科目： 関連科目： 受講上のアドバイス：社会にある教育資産・マルチメディア教材を有効に活用・連携し、工学を軸足にした「シナジー効果」（シナジーは「相乗作用」を意味する英語で、二つ以上の事柄などが相互に作用し合い、ひとつの効果や機能を高めること。）の発生や「知の総合化」を期待する。ただし、学習のコアである本校の教育課程に沿って無理なく学習できるよう学習計画を綿密にすること。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	開講期間や学習内容は受け入れ機関の発行するシラバスなどを参照すること。		
		2週			
		3週			
		4週			
		5週			
		6週			
		7週			
		8週			
	2ndQ	9週			
		10週			
		11週			
		12週			
		13週			
		14週			
		15週			

		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	100	100	